

第364号 (平成16年11月21日)

第406回例会 (平成16年11月21日(第3日曜日))

場所：岡山衛生会館 5F 中ホール

第29回日本産科婦人科学会岡山地方部会学術講演会(産婦人科専門医会と合同開催)

開会		10:00～
第1群	周産期1	10:05～10:55
第2群	周産期2	10:55～11:45
第3群	腫瘍	11:45～12:25
昼食		12:25～13:30
総会		13:30～13:45
第4群	不妊その他	13:45～14:25
第5群	内視鏡手術	14:25～15:05
閉会		15:05

第407回例会予告

日時：平成17年1月16日(第3日曜日)午後1時～

場所：岡山衛生会館 5F 中ホール

演題・講師

「産科領域における安全対策について」(仮題)

愛育病院院長 中林 正雄 先生

保険だより

実日数1日(同日)での細菌培養同定検査と簡易培養検査ならびに淋菌、クラミジアトラコマチス核酸同定精密検査の算定について

- 1) 細菌培養同定検査と簡易培養検査を併せて行った場合、簡易培養検査は算定できません。
- 2) 病名が細菌性膣炎と真菌性膣炎の場合は細菌培養同定検査か簡易培養検査のどちらか一方の算定となります。

- 3) 病名が膣炎、真菌性膣炎、淋病、クラミジア頸管炎の場合は細菌培養同定検査(または簡易培養)、淋菌・クラミジア核酸同定精密検査の算定になります。なお実日数が2日以上あることが望ましい。

膣炎の病名だけでは嫌気性培養は認められません。頸管、子宮内の炎症病名が必要です。

実日数1日での細菌培養同定検査と細菌薬剤感受性検査の併用はできません。

卵巣機能不全の病名は原則65歳までとして下さい。

クラミジア感染症は病名としては不適切です。クラミジア頸管炎などの部位を記入してください。

膣部・頸管細胞診を同時に検査した場合は1部位1回として算定する。なお頸管細胞診の場合頸管細胞診と明記あれば子宮頸管粘液採取料が算定できる。

ズファジラン(イソクスプリン)の使用上の注意に、妊娠12週未満の妊婦には投与しないこと、とありますので注意してください。

妊娠中毒症の病名での超音波断層検査は算定できません。パルスドップラーを併用した時はBスコープの適応となります。

妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡は妊婦の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。

死亡例発生の都度、速やかに本郷支部長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

おぎゃー献金について

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)